

Catch

● ● ● キャッチボール ● ● ●

Ball

3
2024
March
Vol.929

～ INDEX ～ 【特集】令和5年産農産物を振り返る … 1～6

● 小学生お米授業ほか … 3 ● 女性部全体会議ほか・理事会だより … 4



1/18 女性部加工部会が毎年恒例の豆腐づくりを楽しみました。



令和5年産農産物を振り返る

J Aびばい管内の基幹作物である水稲をはじめ小麦・大豆・その他園芸作物の生育状況などを振り返ります。
今年度の営農の参考にお役立てください。

水稲

『気象経過と生育状況』

1 融雪と耕起作業

3月は高温に経過したため、急速に融雪が進み、融雪期は3月28日(早7日)となった(空知農業改良普及センター本所調べ、以下の生育期節も同様)。

4月の降水量は平年より多く経過したが、耕起盛期は4月28日(早1日)で平年並であった。

2 は種作業

は種作業は平年並に行われ、は種期は4月20日(早1日)であった。

3 育苗

出芽期は4月26日(早1日)となり、は種から出芽までの日数は6日間と平年並であった。育苗期間は気温日照時間ともに概ね平年並に経過し、苗素質はほぼ平年並であった。

4 移植作業

移植期間は概ね好天に経過したため、移植期は5月20日(早1日)だった。その後も作業は順調に進み、移植終は5月26日(±0日)となった。

5 初期生育

活着期は5月26日(早1日)、分げつ始は6月4日(早2日)で平年並となった。6月2半旬以降、高温に経過したため、活着、分けつは順調に進み、茎数は平年に比べ多く、初期生育は良好であった。また、草丈が急激に伸長し、7月15日の草丈は70.1cm(平年比112%)となった。

6 前歴期間・冷害危険期

6月中旬から7月上旬にかけて高温で経過したため、幼穂形成期は6月27日(早4日)となった。
前歴期間、冷害危険期にあたる6月末〜7月中旬も高温に推移し、稔実歩合は94.7%(成苗、中苗の平均値)と平年並であった。

表1 「ななつぼし」の苗素質(中・成苗平均)

	R5年	平年	差・比率
草丈 (cm)	13.4	14.5	-1.1
葉数 (枚)	3.6	3.7	-0.1
第一鞘高 (cm)	2.7	2.7	0
茎数 (本)	1.4	1.5	-0.1
乾物重 (g/100本)	3.2	3.4	94%
充実度(乾物重/草丈)	0.24	0.23	104%

表2 「ななつぼし」の生育経過

調査月日		草丈 (cm)	葉数 (枚)	茎数 (本/m ²)	遅速 日数
6月1日	R5年	20.0	5.1	109	早1日
	平年	18.7	4.7	97	
6月15日	R5年	30.7	7.2	262	早3日
	平年	28.0	6.7	215	
7月1日	R5年	44.6	9.4	635	早4日
	平年	41.2	8.7	524	
7月15日	R5年	70.1	10.9	622	早6日
	平年	62.5	10.3	661	

7 出穂

7月下旬以降も引き続き高温に経過したため、生育は進み、出穂期は7月23日(早6日)であった。

8 登熟期間・成熟期・収穫作業

登熟期間の気温は非常に高く推移し、登熟期間(出穂期〜成熟期の日数)は、41日と平年より6日短くなるとなり、成熟期は9月2日(早12日)となった。特に、夜温が高く、白未熟粒の発生が懸念される「平均気温26℃」を超える日が数日間続いた。また、8月中旬の台風7号の接近により、倒伏するほ場が散見され、その後の風雨により、倒伏面積は拡大した。

9月中旬は降雨日が多く、収穫作業に時間を要したが、収穫終は9月24日(早7日)となった。

9 収量構成要素

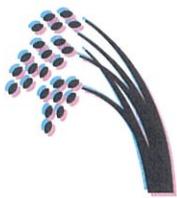
中苗は、穂数、1穂粒数が平年より少なく、総粒数は平年比87%であった。成苗は、穂数、1穂粒数が平年より多く、総粒数は平年比115%であった。

表3 「ななつぼし」の生育期節

	活着期	分けつ始	幼穂形成期	止葉期
R5年	5月26日	6月4日	6月27日	7月12日
平年	5月27日	6月6日	7月1日	7月18日
遅速	早1日	早2日	早4日	早6日
	出穂始	出穂期	出穂揃	成熟期
R5年	7月19日	7月23日	7月26日	9月2日
平年	7月25日	7月29日	8月2日	9月14日
遅速	早6日	早6日	早7日	早12日

表4 「ななつぼし」の収量構成要素

育苗様式	m ² 穂数 (本/m ²)		1穂粒数 (粒/穂)		m ² 総粒数 (粒/m ²)		稔実歩合 (%)	
	R5年	平年比	R5年	平年比	R5年	平年比	R5年	平年比
中苗	556	93%	52.8	93%	29,602	87%	96.2	102%
成苗	641	109%	63.9	105%	40,832	115%	92.5	99%



令和5年産農産物を振り返る

10 収量

北海道農政事務所による南空知の収量（12月12日公表）は、10a当たり564kg、作況指数103と公表された。

11 品質

登熟期間の高温により、白未熟粒、死米が発生し、倒伏したほ場では青未熟粒が多く外観品質は不良であった。また、タンパク質含有率は高く、作況の「ななつぼし」の平均値は8.4%（平年7.3%）と平年に比べ高かった。

12 病害虫

いもち病は、目立った発生はなかった。カメムシは、7～8月の高温の影響により多発し、加害が継続した。紋枯病（疑似紋枯症含む）は一部で発生が見られ、病徴が進展した水田では倒伏や白未熟粒の発生を助長したと推測された。

令和6年度に向けて

1 早期莖数確保のため初期生育促進
春は融雪を促進し、停滞水をすぐには場外へ排出。乾田化を図り地温を高め、地力窒素の早期発現と初期生育促進、施肥効率向上に努める。

移植は、育苗日数ではなく、葉齢にあわせて（中苗3.1、成苗3.6葉頃）植え始める。また極端な低温や強風時の移植を避ける。

2 土壌診断に基づく施肥対応

無駄のない施肥を行うために土壌診断を実施する。特に本年倒伏やなびきが見られたほ場では可給態窒素（培養窒素）を再確認し、窒素減肥を検討する。また、土壌診断結果によりリン酸やカリが過剰であれば、リン酸、カリ含有量の低い銘柄への変更を検討する。

3 本田水管理①

活着後は浅水管理を行う。ただし、極端な低温や強風予報の場合は、前日から深水にする。ワキや濁りがひどい場合は中干しや水の入れ替えを実施する。

4 本田水管理②

冷害危険期終了後は開花直前までに中干しを実施する。登熟初期に高温が続く場合は、間断かんがいにより地温と稲周辺温度の低下を図る。

落水は、出穂期後25日目頃以降に行うのが原則であるが、ほ場の排水性、穂揃いの状況や登熟状況をよく観察し、天気予報も考慮しながら、落水時期を検討する。収穫の10日前頃までは土壌表面に大きな亀裂が入らないことを心がける。落水後は、入水や排水を容易にするため、早期に溝切りを行う。

5 品質確保

白未熟粒・死米の発生を軽減するために、窒素施肥量の遵守、深水管理（初期生育過剰の場合）、健苗育成、

栽植密度の適正化など基本栽培技術の敢行と積極的なケイ酸資材の施用により、稲体の健全化を図る。

秋まき小麦(きたほなみ)

『生育状況』

1 は種く出芽(R4年秋季)

令和5年産のは種始は、平年より2日早い9月5日だった。は種期は2日早い9月15日で、は種終は9月26日（平年差+1日）だった。

出芽期は9月21日で平年より2日早くなった。出芽後の生育は順調に進み、越冬前の葉数はほぼ平年並の6.3葉、㎡当たり莖数は1,190本となり、越冬前の必要莖数1,000本以上が確保できた。

根雪始は平年より3日遅い12月3日、融雪期は平年より7日早い3月

29日となり、積雪期間は116日と平年より10日短くなった。最深積雪では140cmに達し、平年より13cm上回った。

2 起生期く出穂期

速やかな融雪により、越冬後の雪腐病や冬損の発生は少なかった。融雪後も気温が高く経過したため、起生期、幼穂形成期ともに平年より3日早く生育した。5月以降は高温の影響から止葉期と出穂期は平年よりやや早く経過した。

3 成熟期、収穫作業

出穂以降の記録的な高温により成期は平年より4日早まったが、登熟日数（出穂期く成熟期）は43日とほぼ平年並であった。成熟期の穂数は635本/㎡（平年比77%）に留まったが、稈長は74cm、穂長は9.4cmと平年並だった。

表1 「きたほなみ」の生育状況（越冬前）

	R5	平年	遅速
は種始	9月5日	9月7日	早2日
は種期	9月15日	9月17日	早2日
は種終	9月26日	9月27日	早1日
出芽期	9月21日	9月23日	早2日
根雪始	12月2日	11月29日	遅3日
越冬前葉数	6.3葉	6.3葉	±0.0葉
越冬前莖数(本/㎡)	1,190本	1,444本	-254本

表2 「きたほなみ」の生育状況（越冬後）

	R5	平年	遅速
融雪期	3月28日	4月4日	早7日
起生期	4月2日	4月5日	早3日
幼穂形成期	4月28日	5月1日	早4日
止葉期	5月21日	5月25日	早4日
出穂期	5月30日	6月2日	早3日
成熟期	7月12日	7月16日	早4日
収穫始	7月17日	7月20日	早3日
収穫期	7月20日	7月24日	早4日
収穫終	7月24日	7月28日	早4日
登熟日数 (出穂期～成熟期)	43日	44日	早1日



ふたご座 全体運：油断は禁物。いつも使っている道具だからこそ安全点検をしっかりと。その心がけが福を招きます。連絡は早めに
健康運：筋力アップのチャンス。ハードなトレーニングも◎
幸運の食べ物：シタケ



おうし座 全体運：運勢は穏やか。交友関係が活発化。楽しい話が舞い込みそう。あなたも面白い話を披露して。技術習得の勉強が吉
健康運：不調を感じたら休息を。無理をしないのが一番
幸運の食べ物：ウド

令和5年産農産物を振り返る

収穫作業は順調に進んだ。登熟状況は平年並だったが、早期に倒伏した一部ほ場では低収、歩留まりの低下などがみられた。

4 病害

倒伏ほ場で眼紋病、一部ほ場で赤かび病、赤さび病の発生がみられた。

令和6年度に向けて

令和6年産のは種作業は9月中旬の断続的な降雨により大幅に遅れ、出芽期も10月4日(=11日)となった。

越冬前の草丈は15.1cm(=4.5cm)、葉数は5.4葉(+0.9葉)、m当たり茎数は886本と平年より少ない傾向があった。

1 施肥管理

近年、は種時期が早く、は種量が多くなり起生期の生育が旺盛なほ場が一部でみられる。そのようなほ場の場合には追肥を遅らせるか、減肥するなど、生育状況を確認しながら適切な施肥管理に努める。

2 眼紋病対策

連作や排水不良、起生期以降の茎数が多いほ場などで眼紋病の発生による倒伏がみられる。発生による倒伏を抑えるための対策は次のとおり。

①融雪促進に努めるとともに、額縁明きよや溝きりなど、透排水性改善に努める

②生育状況に応じた適正な施肥管理

③幼穂形成期頃の薬剤散布

3 赤さび病・赤かび病対策

赤さび病は幼穂形成期頃から発生がみられるので、止葉期の適期を逃さずに防除し、出穂期以降は発生状況に応じた臨機防除を実施する。

赤かび病の防除は開花極始以降で、高温年はかび毒(DON)の発生が懸念されるので薬剤の選定に注意する。

春まき小麦(初冬まき栽培)

『生育状況』

1 は種(R4年初冬)

令和5年産のは種始は、平年より1日遅い11月2日、は種終は平年並の11月11日だった。

2 越冬後〜成熟期

越冬後の生育は順調に推移し、高温傾向でさらに登熟が進んだ。成熟期は平年より9日早く、登熟日数は(出穂期〜成熟期)40日と大幅に短縮した。

茎数(穂数)は越冬後〜乳熟期は多めに推移したが、成熟期の穂数は829本/m²(平年比103%)となった。稈長は79cm(平年比97%)、穂長は8.7cm(平年差+0.2cm)だった。収穫作業は順調に進んだ。登熟状況は平年並だったが、赤かび病が多発したほ場では低収、歩留まりの低下などがみられた。

表1 「春よ恋」の生育状況(初冬まき栽培)

	R5	平年	遅速
は種終(R4)	11月11日	11月11日	0日
幼穂形成期	5月9日	5月13日	早4日
止葉期	5月27日	5月30日	早3日
出穂期	6月6日	6月8日	早2日
成熟期	7月16日	7月25日	早9日
収穫期	7月27日	8月4日	早8日
収穫終	7月30日	8月7日	早9日
登熟日数(出穂期〜成熟期)	40日	47日	早7日

令和6年度に向けて

1 融雪促進

積雪期間が長いと越冬率が低下するため、融雪材散布による融雪促進に努める。

散布時期：散布適期は雪解けが進む日平均気温マイナス3℃以上の時期を目安とする(3月10日前後頃)

散布資材：アツシユ類、融雪炭カル等40〜60kg/10a

※散布後20kg以上の新雪が積もった場合は再度散布する。

※ばらまき栽培では凍上書を回避するため、極端に早い融雪を避ける。

融雪後、ほ場に入れるようになったら直ちに窒素肥料を施用する。

排水性の悪いほ場では額縁明きよや溝きりなど透排水性改善に努める。

うどんこ病・赤かび病対策

うどんこ病は幼穂形成期頃から発生がみられるので、ほ場を観察し発生を確認したら出穂期以降までのクレーション防除を実施する。

赤かび病の防除は開花極始以降で、高温年はかび毒(DON)の発生が懸念されるので薬剤の選定に注意する。

大豆(ユキホマレ)

『生育経過』

1 は種〜出芽

は種作業は平年より2日早く始まり、は種終は4日早かった。一部ほ場では他作物との作業競合により6月上旬に終わった。

は種後の降雨による適度な土壌水分により概ね出芽は揃った。

成熟期は平年より早くむかえたものの夜温が高く落葉に時間を要した。収穫時期に長雨が続いたことで収穫作業に時間を要した。

2 開花期

好天に恵まれ生育は順調に進み、開花期は平年より5日早まった。

3 成熟期、収穫作業

登熟期間中、8月下旬に低温寡照、9月中下旬にまとまった降雨があったが登熟状況は概ね平年並となった。

成熟期は平年より8日早い9月13日にむかえたものの、夜温が高く落葉が遅れた。収穫作業は長雨が続いたことで平年より日数を要し、一部



しし屋 全体運：想定外の事態になっても慌てないように。経験者の話はとても参考になります。手を貸してもらえらることも。相談を
健康運：けがに注意。準備運動で体をほぐしましょう
幸運の食べ物：アシタバ



かに屋 全体運：新しい情報を積極的に取り入れましょう。良い思い付きが得られるはず。旅行の計画を立てるのもお勧めです
健康運：体を温めて。特におなか周りは冷やさないこと
幸運の食べ物：クレソン

令和5年産 農産物を振り返る

1 湿害対策
集中的な降雨の際にも速やかに停滯水を排除できるように暗きよの点検や縁縁明きよ、表面水の排水のため溝きりなど整備する。

2 乾燥害対策
高温・干ばつが続く場合は、地下灌漑によるかん水を検討する。地下灌漑の効果を高めるためには、ほ場

令和6年度に向けて

令和6年も基本技術の励行と適期管理作業に努める。

4 病害虫
マメシロイガやカメムシ類による被害粒が見られたほか、かびなどの腐敗粒もみられた。

表1 「ユキホマレ」の作業・生育状況

	R 5	平 年	遅 速
は 種 始	5月16日	5月17日	早1日
は 種 期	5月23日	5月26日	早3日
は 種 終	5月30日	6月3日	早4日
出 芽 期	6月4日	6月8日	早4日
開 花 期	7月12日	7月17日	早5日
成 熟 期	9月13日	9月21日	早8日
収 穫 期	10月11日	10月12日	早1日

ほ場では他作物との作業競合により10月中旬以降に終わった。莢の色移りによる汚粒やしわ粒の発生がみられた。

2 茎葉伸長期・球肥大期・倒伏期
移植後の低温、強風に伴う生育停滞が一部で見られ、ほ場間差が大きくなった。その後は適度な降雨と地温確保により、生育は概ね平年並となった。

6月中旬以降、高温・多照傾向で

1 は種・移植
は種作業は順調に進み、は種期は2日早かった。出芽期は1日早く、3月以降は高温傾向で推移したため、苗はやや徒長傾向となったが、概ね順調に生育した。

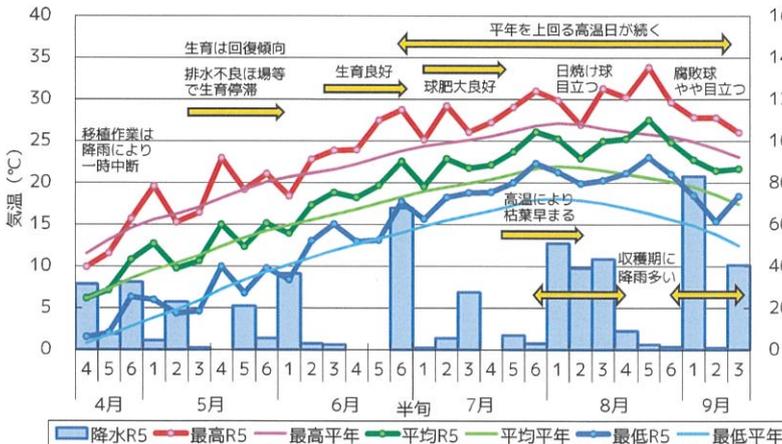
融雪は順調に進み、また、生育が進んだことにより移植始は4日早かった。一方、4月中下旬の降雨により移植作業が中断し、移植終は1日遅れた。

3 汚粒対策
適切なは種作業と出芽揃いの良いほ場づくりを進めることで開花の均一化を図り、マメシロイガ等の莢実害虫の適期防除に努める。

排水性改善に務め、降雨後でも茎水分低下を確認してすぐに収穫作業が始められるような環境を整える。

たまねぎ(オホツク222)

『令和5年の生育経過と農作業状況』(空知農業改良普及センター作況定点)



推移したため、生育ステージは前進し、球肥大期は2日早く、倒伏期も2日早かった。高温により枯葉期は3日早まり、球肥大は緩慢となった。

3 収穫
生育ステージが前進したことにより、収穫始は8日早く、収穫期も8日早かった。

8月中旬以降は夏日が続いたことから、日焼け症状緩和を目的に作業が停滞傾向となった。8月6半旬以降の断続的な降雨により、一部で収穫が遅れた。

4 収量・品質
規格が中心となり、収量は平年並からやや少なかった。極早生品種では、球肥大が抑制され変形がやや多かった。また、収穫時期の高温により日焼け症状や打撲の発生が多かった。

表1 たまねぎの生育概要(空知農業改良普及センター調査)

		生育概要							
		5/15	6/1	6/15	7/1	7/15	8/1	8/15	9/1
草丈 (cm)	R5	16.3	30.5	65.6	76.4	77.7	50.2	-	-
	平年	14.3	26.7	52.0	77.5	80.4	63.6	-	-
葉数 (枚)	R5	2.3	5.4	7.7	8.6	7.7	5.6	-	-
	平年	2.1	4.6	6.8	9.0	8.6	6.4	-	-
葉鞘茎 (mm)	R5	4.1	7.9	14.7	18.8	19.2	14.9	-	-
	平年	3.7	7.5	13.0	19.3	19.1	15.2	-	-
球径 (cm)	R5	-	-	-	-	6.4	7.3	7.5	7.5
	平年	-	-	-	-	5.9	7.3	7.7	7.7
遅速	日数	+1	+1	+2	+2	+2	+3	+3	+3



表2 たまねぎの生育期節(空知農業改良普及センター調査)

	生育期節					
	出芽期	球肥大始	球肥大期	倒伏始	倒伏期	枯葉期
R5	3/7	6/24	6/27	7/14	7/16	8/6
平年	3/8	6/25	6/29	7/16	7/18	8/9
遅速	+1	+1	+2	+2	+2	+3



2h4h 全体運: 勢い余ってフライングをしないように。マナーを守ってこそあなたの良さが光ります。細かい作業にツキ
健康運: さまざまなスポーツを楽しんで。記録更新にも期待
幸運の食べ物: カブ

おとめ 全体運: あれこれやらなければと思いがち。状況を整理して優先順位の低いものは除いていきましょう。計画的に動いて
健康運: デトックスにツキ。ハーブティーやサウナをどうぞ
幸運の食べ物: タマネギ

令和5年産農産物を振り返る

表3 たまねぎの農作業期（空知農業改良普及センター調査）

	農 作 業 期								
	は種始	は種期	は種終	移植始	移植期	移植終	収穫始	収穫期	収穫終
R5	2/13	2/19	2/25	4/15	4/22	5/2	8/4	8/21	9/7
平年	2/15	2/21	2/26	4/19	4/23	5/1	8/12	8/29	9/11
遅速日数	+2	+2	+1	+4	+1	-1	+8	+8	+4

表4 たまねぎの収量調査（空知農業改良普及センター調査）

	収量 (kg/10a)			球数割合 (%)							一球重 (g)
	総収量	規格内	規格外	2L	L大	L	M	S	規格内計	規格外	
R5	6,492	6,276	28	6.8	28.0	46.7	11.3	2.0	94.9	5.1	216
平年	6,616	6,324	28	7.0	35.2	34.8	12.3	2.6	91.9	8.1	214
平年差	-124	-48	0	-0.2	-7.2	12.0	-0.9	-0.7	2.9	-2.9	2

『病害虫』
ネギアザミウマの初発は平年並からやや早く、発生量はやや多から多く推移し、一部で生育抑制等の被害が見られた。
ネギハモグリバエの初発は平年並、発生量は平年並からやや少なく推移したが、早期枯葉により一部ほ場でりん茎への被害が見られた。
7月中旬の降雨と曇天により、一部のほ場で白斑葉枯病の発生が見られたが、発生量は少なかつた。
降雨や高温多湿の影響を受け、軟

腐病やりん片腐敗病による細菌性腐敗が見られた。また、収穫時期の多雨により肌腐れ症状の発生が多かつた。貯蔵中の高温により日焼け痕や打撲痕から黒かび病の発生が多かつた。
令和6年度に向けて
春先、育苗ハウス内に融雪水が浸透しないよう、溝切りなどを行う。たまねぎの安定生産には、「良い苗（適期苗）」を「良いほ場条件」で移植することが大切。ほ場の融雪を促進し、適期に移植できるよう準備する。
近年の極端な気象変動の影響を緩和するためには、ほ場の透排水性改善、土づくりが重要（後述の『園芸全般』の項を参照）。また、可能な場合は、小麦・大豆・てん菜など畑作物との輪作を進める。

『生育経過』
1 ハウス作型
3月下旬から収穫が始まった。4月は日照が少ないことに加え、一日の中で天気の変化が大きく、萌芽の揃いが悪かつた。また、前年夏秋季に斑点病による落葉が著しかつたため、春芽の収量は前年よりも少なかつた。
立茎中は、5月下旬から6月上旬を除き、気温は高く、日照に恵まれた

ため、立茎枝の生育は順調であつた。夏芽は、6月下旬から萌芽が始まつた。7、8月は高温のため、萌芽数は多いが若茎の開きが早く、製品率が低かつた。9月に入り、7、8日の最低気温の低下により萌芽は鈍くなつたが、平年よりも気温が高かつたため、萌芽や品質は良好で、9月の収量は多かつた。9月いっぱい萌芽が続き、収量は前年並みが多かつたが、ほ場によっては他作業との競合により、8月で収穫を終了したほ場は前年よりも少なかつた。
2 露地作型
春芽収穫中は、気温は平年よりも高かつたが、昼夜の温度差が大きく、曲がりの発生や萌芽の揃いが悪かつた。また、前年夏秋季にハウス作型同様に、斑点病の発生に加え、茎枯病と疫病が多発したため、春芽は細く、萌芽数は少なく、収量は少なかつた。
立茎中は高温と少雨に加え、風が強い日が多く、立茎枝の草丈は低く、擬葉は小さく、コンパクトな草姿であつた。
夏芽は7月下旬から収穫が始まつたが、高温により開きなど外品が多かつた。
9月以降は雨が多く、気温は高かつたが、若茎の萌芽や伸長には適温であつたため、9月の収量と品質は良好であつた。9月20日以降の最低気温の低下により曲がりが発生し、萌芽は鈍くなつたが、9月いっぱい

アスパラガス

は萌芽が続いた。収量は前年並みが多かつたが、ハウス同様、ほ場間差があつた。慣行栽培での春芽収穫後の生育は、7月下旬までは高温と少雨、強風により草丈は低く、擬葉が小さく、コンパクトな草姿であつた。8月下旬以降は高温と降雨により、9月下旬まで萌芽が続き、茎数は多かつた。
3 株養成時の生育
9月下旬に調査を行った。

令和5年秋季生育調査結果（JAびばい管内11ほ場調査）

栽培	草丈 (cm)	有効茎		斑点病 発病指数
		茎数(本/m)	茎径(cm)	
ハウス立茎	179.9	13	1.23	1.3
露地立茎	160.0	14	1.19	1.1
露地慣行	160.8	30	0.93	1.2

※草丈は、トップング実施ほ場含む
※有効茎は、茎径0.5cm以上の茎葉
※斑点病発病指数（0～4の5段階評価）
0：発病なし
2：病斑が認められ、一部落葉、黄化
4：株の1/2以上が黄化、落葉

4 病害虫の発生状況

斑点病は9月中旬以降、発生が目立つた。多かつた前年より少なかつたが、ほ場によっては黄化や落葉が目立つた。
茎枯病、疫病は、8月上旬までの発生は少なかつたが、8月下旬以降、高温と降雨により、萌芽した若茎のほとんどに罹病が見られた。



いと塵 全体運：気になることが多そう。気の置けない友人たちとの時間が心の慰めに。部屋の整理整頓をすると運氣アップ
健康運：遊び感覚でできる体力アップ方法がお勧め
幸運の食べ物：カリフラワー



さそり座 全体運：好調運。ただ準備不足で動くのは避けて。下調べをしておけば好結果が期待できます。レジャー運も良好です
健康運：痛みや不調は早めにケアを。休息が大切
幸運の食べ物：パセリ

令和5年産農産物を振り返る

立枯病が多かった。
アザミウマ類、カメムシ類は、例年通り7月下旬～8月上旬にかけて発生が多かった。ハダニ類は、8月下旬から発生が見られ、ほ場によっては茎葉の黄化が目立った。

令和6年度に向けて

1 病害虫防除

茎枯病、疫病の発生は、降雨が密接に関係している。立茎開始直後から降雨の場合は、直ちに防除を開始し、二次萌芽が始まる時期にも必ず行う。防除は、なるべく雨前に薬剤を散布し、9月上旬までは要防除期間とする。また、罹病茎葉はこまめに抜き取り、必ずほ場外へ搬出する。

7月中旬～8月中旬は、各種害虫の発生が増えるため、重点防除時期となる。立茎栽培は収穫ピーク時、慣行栽培は2次萌芽し、成茎となる時期であるため、この時期は必ず防除する。

2 夏秋季の管理

R5年の夏芽は、高温による製品率の低下が著しく、この傾向は常態化している。一度ほ場を乾かすと萌芽が止まり、製品率は低下する。りん芽付近が乾かないように、かん水は量を多くする、あるいは間隔を短く回数を多く行う。特に、収穫がピークとなる7月中旬～8月中旬は、十分にかん水を行う。同時に、追肥も遅れ

ずに十分与える。また、年数が経過したほ場では、りん芽までの土の深さが浅くなっており、培土の実施や堆肥の投入などを検討する。

R5年同様に、9月以降に萌芽が多い場合は、夏芽として収穫し、養分消耗を抑える。

ハスカップ

『生育経過』

積雪は多かったが、3月は平年より気温が高かったため融雪が進み、枝折れは少なかった。また、発芽期は、平年よりも4日早い4月7日に発芽期を迎えた。

4、5月は気温が高く推移したため、4月29日から開花が始まり、6月7日から着色は一気に進んだ。

収穫は6月12日から始まった。前年の枝の発生、伸長が良好であったことに加え、開花期間が長く、開花、結果が順調であったこと、果実の肥大時に降雨があったことから、着果数が多く、果実の大きさ、形ともに良好であった。6月下旬の降雨と強風により落果したものの、平年を上回る収量となった。

収穫終了後は10月まで平年より気温は高く、落葉は遅かった。新しい枝の発生や伸長は昨年より少なかった。病害虫は、灰色かび病の発生は少なかった。アブラムシ類は、例年同様に収穫が始まる頃から発生はあった

が少なかった。カイガラムシの発生はあるが、前年より少なかった。

令和6年度に向けて

1 防風網の設置

ハスカップは結実率が低く、個体差も大きい。また、開花中は比較的气温が低い。訪花昆虫の活動が鈍い。防風網の設置により、気温を高め結実率の向上と、強風による落花(果)を防ぎ、収量の安定を図る。

2 害虫の防除

【カイガラムシ】被害が多いほ場は、発芽前や落葉後に機械油乳剤95を散布する。【アブラムシ類】落花頃から果実の着色期を中心に、防除を行う。【ナガチャコガネムシ】6月下旬頃から成虫となって羽化する。薄暗くなつてから、オスのみが地面すれすれを飛び、メスを見つけ交尾し、すぐに土中へ潜る。本虫に使用できる農薬がないため、成虫の発生時期に捕殺して、発生密度をできる限り下げる。

ハスカップは使用できる農薬が少ないため、病害虫の被害にあった葉や枝は、速やかに除去するなど耕種的防除に努める。

3 せん定

春先の融雪直後(発芽前)や秋季(落葉後)に行う。せん定は、樹ごとの結果枝の本数を確認しながら、地面に垂れ込んだ枝や込み合っている

枝、株元から出る細い枝、害虫が寄生した枝などを除去し、作業性の良い骨格づくりを行う。

園芸全般

令和6年度に向けて

近年、極端な天候が多くなり、作物の生育や病害虫の発生に影響を与えている。気象に左右されない健全な作物生産には、ほ場環境の整備、土づくりが必須となる。

①透水性を改善するため、心土破碎等による耕盤層破壊、明きよ・暗きよの設置、ほ場均平(表面排水の促進)などできることを実施する。
②堆肥の施用、緑肥作物のすき込みなど有機物の投入により、土壌物理性の改善、地力の向上に努める。

薬剤防除に当たっては、使用時期や使用回数など適正使用基準を遵守し、ドリフトなどにより他の作物に飛散しないよう注意。特に、防除機は使用後速やかに洗浄し、次回に使用する際に薬剤が残らないようにする。

【文責】アスパラ・ハスカップ・農産園芸課
その他：空知農業改良普及センター

各作物の詳しい内容については、担当部署までお尋ねください。

《水稲・小麦》

米 麦 課 TEL 63-0526

《大豆・玉ねぎ・アスパラ・ハスカップ》
農産園芸課 TEL 63-0527



みずがめ屋 全体運：頑張りが利きます。力業でなんとかできることも多いですが周囲への配慮も忘れずに。買い物運があります
健康運：ハードな作業もばっちりこなせます。スポーツが吉
幸運の食べ物：カラシナ



やぎ屋 全体運：交流会やセミナーに参加を。見聞を広めると幸運が舞い込みます。友人たちと遊びに行くのもおため。旅行も吉
健康運：食事はバランス良く。旬のものをたくさん食べて
幸運の食べ物：ミツバ

お米を作る水ってどこから来るの？



お米クイズで元気に手をあげる児童

J A は2月8日、美咲市立中央小学校の4年生2クラス合わせて48人を対象に、食農教育の一環としてJ Aの基幹作物のお米を学ぶ出張授業を行った。職員4人が先生になり、水路地図などを使ってわかりやすく児童に伝えた。お米の授業は今回初めて開催する。

J Aでは毎年、学校給食に雪蔵工房おぼろづきを寄贈。子どもたちが地元農産物を口にする良い機会になっている。またJ Aの大型乾燥調製施設らしい工房の見学を受け入れるなど、子どもたちの食と農業に対する学びをサポートしている。そこで普段食べているお米にもっと興味を持ってもらい、家庭での地産地消に繋げることを目的にお米授業を企画した。

授業では、お米の品種や栄養成分、用途、食卓に上がるまでの工程など児童でも理解できるように難しい言葉をなるべく避け、写真やイラストを活用して説明した。さらに普段は見るのが少ない玄米や粳穀のサンプルを持参し、お米の魅力を余すことなく伝えた。授業を受けた児童からは「この機械は家にある」「田植えをしたことがある。またやりたいたい」などの声が聞こえ、楽しみながら授業を受けていた。



挨拶に立つ安藤組合長



新体制で安定供給目指す

美咲市グリーンアスパラ生産組合（安藤功組合長）は2月1日、J A びばい3階大会議室で令和5年度の総会を開催し、組合員18名が出席した。令和6年度の事業計画や役員改選など全7議案を可決した。

【新役員は次の通り】

- 組合長 伊藤 重男（上美咲開拓）
- 副組合長 小野 幸光（沼の内）
- 会計 田島 裕孝（元村）
- 監事 今野 暁子（中村）

モナ・カサンドラ【プロフィール】 古いを学術的に解析する「ルネ・ヴァン・ダール研究所」の研究生となり、占星学のロジックを徹底的に解説・探求。コンピュータによるホロスコープ作成の道を開いた。現在は執筆活動を始め、さらなる占星の研究を重ねている。
ルネ・ヴァン・ダール研究所 <http://www.rene-v.com/>



全体運：好調運。積極的に主導権を握りましょう。目立つことも開運につながります。ヘアスタイルを変えるのもお勧め
健康運：足元を温めて。手や足の指の運動にツキ
幸運の食べ物：ニラ



力を合わせ 活発な活動を

女性部は1月25日、J A 3階大会議室で女性部全体会議を開催し、部員18名が出席した。

主な女性部活動として、部員を対象とした各研修や農村女性講座、市民に向けた市民支援活動や収穫祭など実施しており、今後も例年通り活動できるかを部員に確認した。また役員の選考についても話し合い、選考方法や役員定数などについて出席者全員で話し合った。



会議の様子



流れてきたハスカップを箱詰めする作業員

ハスカップ

選果スタート

農産園芸課は2月1日、花き・野菜集出荷施設で令和5年6月下旬から7月中旬にかけて収穫したハスカップ約18トンを10日間ほどで選果した。

ハスカップは高さ約2.5mの選果台である程度ゴミを取り、流して小さい実などをふるいにかけて選別。10kg箱に詰め、マイナス25℃の冷凍庫で保管し、苫小牧市の三星などへ順次出荷する。

▼理事会だより

定例理事会

1月19日

臨時理事会

1月26日

《報告》

- ① 令和5年12月貸付実行報告
- ② 令和5年12月末現在、業務財務報告
- ③ 農家経済改善対策委員会報告
- ④ 事業推進委員会報告
- ⑤ 職員人事動静報告
- ⑥ 令和5年度棚卸資産調査について
- ⑦ 令和5年度特定組合員の収支実績報告

⑧ 監督指針等の意識醸成に向けたトツ プメッセージについて

⑨ 大豆等数量払戻金実行報告

⑩ 令和6年度産米「生産の目安」配分・設定 定状況報告

⑪ 令和6年度第2回作付意向調査結果 報告

⑫ 令和5年度決算推定報告

⑬ その他

《議案》

- ① 役員賠償責任保険契約の締結について
- ② 出資の減口について
- ③ 特定組合員に対する資金の貸付について
- ④ その他

…全議案承認

《報告》

- ① コンプライアンス委員会報告
- ② J A びばい農場活用推進委員会報告
- ③ 令和5年度コンプライアンス・プログラム
の検証について
- ④ 役員報酬審議委員会答申報告
- ⑤ 貸出関連手数料の改定について
- ⑥ 経営所得安定対策事務委託手数料の
改定について
- ⑦ その他

《議案》

- ① コンプライアンス・マニュアルの一部
改正について
- ② 令和6年度コンプライアンス・プログラム
の設定について
- ③ 「対策後」収支シミュレーションの作
成について
- ④ 目的積立金の取り崩しについて
- ⑤ 特定組合員に対する資金の貸付につ
いて
- ⑥ その他

…全議案承認



窓口手数料の改定について

日頃よりJAバンクをご利用いただき、誠にありがとうございます。

さて、令和6年4月1日より、「貸出関連手数料」を改定させていただくことといたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

今後とも、より一層金融サービスの向上に努めて参りますので、ご理解賜りますようお願い申しあげます。

取扱開始日：**令和6年4月1日（月）**

●貸出関連手数料（令和6年4月1日より）

			改定(※1)	現行	
債務保証料	債務保証額に対し		0.5%	—	
融資証明等発行事務手数料	融資証明書	1通	1,100円	—	
不動産担保取扱事務手数料 (バンクローンは除外)	(根)抵当権(※2)	新規1件につき	33,000円	—	
		変更1件につき	11,000円	—	
線上償還手数料	農業・生活関連資金 (※3)	全額線上償還	1件につき	5,500円	—
		一部線上償還(※4)	1件につき	5,500円	—
	住宅ローン	全額線上償還	償還元金 500万円未満	33,000円	11,000円
			償還元金 500万円以上	55,000円	
		一部線上償還(※4)	残高の50%以内(※5)	5,500円	5,500円
	IBによる一部線上償還(※6)	1万円～残高の50%以内(※5)	5,500円		
	住宅ローン以外	全額線上償還	償還元金 100万円未満	11,000円	11,000円
			償還元金 100万円以上	22,000円	
一部線上償還(※4)		残高の50%以内(※5)	5,500円	5,500円	
IBによる一部線上償還(※6)	1万円～残高の50%以内(※5)	5,500円			

※1 線上償還等において、みなし利息を含む貸出利率が法定上限利率を超過する場合、超過相当分の手数料を免除します。

※2 制度資金・受託資金は除く

※3 制度資金、受託資金、バンクローンを除く証書貸付金

※4 一部線上償還については、年1回（JA年度）までとし、2回目以降は全額線上償還の手数料に準じます。

※5 一部線上償還で残高の50%を超える場合は、全額線上償還の手数料に準じます。

※6 IBによる一部線上償還については、回数制限はございません。

詳しくはJAびばいホームページをご確認ください
(<https://www.ja-bibai.or.jp>)



お問い合わせはコチラ



JAびばい

金融課融資係
TEL 63-2163

S T V ラジオ公式 YouTube チャンネルにて配信中！

【木村洋二チャンネル特別編】洋二の防ごう！特殊詐欺 2023



右のQRコード→
または下のリンク先
より視聴できます。



<https://youtu.be/uPINlwZWT-Y>



動画の詳しい内容は



北海道警察、S T V アナウンサー
木村洋二さんと一緒に、特殊詐欺
の被害状況や手口を学ぶ動画内容
(令和5年度動画テーマ)

- ・特殊詐欺の現状について
- ・投資名目の詐欺について
- ・ネットバンクを悪用した新たな詐欺手法について

本 YouTube 動画は JAバンク北海道が展開する「特殊詐欺被害防止運動」の一環で配信されています。

この動画を視聴し、特殊詐欺被害を未然に防ぎましょう。

こよみ・行事

3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

- 13日 ○企画会議
- 14日 ○常務委員会
- 15日 ○定例理事会
- 20日 ○春分の日
- 25日 ○春季地域別懇談会
～29日迄



春到来！本格的な営農開始の前に！！



JAコネクトアプリは ダウンロードしとますか？



JAと組合員をつなぐアプリが登場
FAXとスマホの切り替えが自由自在

専用アプリ（無料）をスマホなどにダウンロードし、個別のアカウントとあいことばを入力するだけで、簡単にFAXの配信内容を確認できます。

- 1 届いたその場で確認！
- 2 紙代・トナー代を節約！
- 3 過去の文書も簡単検索！
- 4 家族間で情報共有も可能！
- 5 必要な資料だけ印刷！

《アカウント》
bibai0000**1234**-01
(**1234**をご自身のコードに
変えて入力)

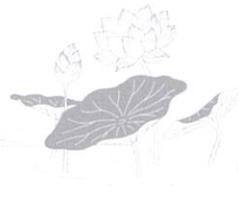
《あいことば》
おぼろづき(ひらがな入力)

お問い合わせはコチラ
JAびばい 営農推進課
(担当：安藤) TEL63-2165

▶ J A の概況

< 1 月末 >

○皆さんの貯金	24,092,275千円
○皆さんへの貸出金	5,337,608千円
○皆さんの出資金	702,130千円
○組合員数	(正) 736人 (准) 3,470人 (計) 4,206人



元村

▼後藤 泰彦さん
(八十四歳)
一月二十七日死去

中村

▼浅井 良一さん
(九十九歳)
一月七日死去

■お悔やみ申しあげます

美幌市農協生活改善
運動推進協議会

編集後記

先日ふいに目に入ったサボテン：が、めちやくちやキモい！

みなさんが想像するサボテンはロンと丸くて緑色でトゲトゲしててかわいらしいと思うんです。私もこのサボテンに出逢うまではそういうかわいらしいイメージだったんです。もしくはメキシコのどでかいやつか。

最初見つけたとき「なんだこれ？」とサボテンだとは到底思わなかったんです。遠くから見てもキモかったんですが、興味本位で近づくとびつしりトゲに覆われたサボテンで。しかもよきによきしてる…。

こんなサボテンみなさん見たことありますか？美幌市内の某施設にあるのでぜひ探してみてください！

見つけたときは本当に背筋が凍りました。葉全体が苦手で「ワッワッ」とトゲがどろどろしてるのが気になったので触ってみると生えすぎて先が丸まって全く痛くなかったです。



総務課からのお知らせ

人間ドック健診のご案内



札幌厚生病院では、夏・秋の団体枠募集の他にも年間を通していつでも人間ドック健診を受け付けています！
受診ご希望時期の約2週間前までに下記申込先まで、お気軽にご相談ください。

受付時にお伺いすること

健診場所：札幌厚生病院健診センター

お申込先：J A びばい総務課（担当：牧田、安村）TEL 63-2161



- ① 受診希望日
- ② 受診者氏名（組合員コード、住所、電話番号、生年月日）
- ③ 支払方法
- ④ 加入保険の種類
- ⑤ 前回受診日
- ⑥ 乳がん、子宮がん、内視鏡検査受診の有無（※その他オプションは事前に届く用紙で申込可能）

費用：総合健診料（正組合員）* オプション追加は別途料金が発生します。

		料金	J A 助成金	市助成金	本人負担
美幌市国民健康保険加入者	20～39歳	31,900円	5,000円	6,150円	20,750円
	40～64歳			6,760円	20,140円
	65～74歳			6,760円	20,140円
後期高齢者医療保険加入者			6,650円	20,250円	

